

台湾・大億交通工業製造(股)の株式上場について

平成9年8月28日

1.背景・経緯

1. 大億交通工業は、1988年当社の出資(小糸45%台湾側55%)以来順調に成長し、台湾での自動車ランプトップメーカーとして圧倒的シェアを占める会社となりましたが、更なる発展と公開会社としての信用増大、市場からの資金調達等を行える企業となるべく、93年より株式上場の準備を進めて参りました。
2. 台湾に於ける上場基準も株主数の増加以外は全ての基準を達成しており、残る株主数基準である株主数2,000名以上及び少数保有株主(50千株未満)の持ち株比率20%以上を達成する為に、小糸製作所及び台湾側大株主である呉俊億氏より現在の出資比率に基づき保有株式を市場に放出いたします。
3. この株式放出により株主数基準を達成し、本年10月6日に上場一般公開となる予定であります。
4. 当社は現在、世界7カ国に合併企業がありますが上場は初めてであります。

2.上場による持株比率の推移

(単位:千株)

	上場前		上場後	
	株数	率%	株数	率%
小糸	26,145	41.5	20,475	32.5
呉俊億氏	31,955	50.7	25,025	39.7
大億交通従業員	4,900	7.8	4,900	7.8
一般投資家	-		12,600	20.0
合 計	63,000	100	63,000	100

3.大億交通工業製造(股)の概要

1. 設 立 ; 1964年 2月20日
2. 住 所 ; 台南市安平工業区
3. 資 本 金 ; 630百万元
4. 主要製品 ; 四輪車用、二輪車用灯具
5. 売上金額 ; 96年/1,645百万元 (R/4-6,580百万元)